



平成22年6月21日

各 位

上場会社名 象印マホービン株式会社  
 代表者 取締役社長 市川典男  
 (コード番号 7965)  
 問合せ先責任者 経理部長 真田 修  
 (TEL 06-6356-2333)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年12月25日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成22年11月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年11月21日～平成22年5月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,600	950	950	550	8.14
今回発表予想(B)	31,888	1,680	1,782	1,074	15.89
増減額(B-A)	288	730	832	524	
増減率(%)	0.9	76.8	87.6	95.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年11月期第2四半期)	31,717	1,142	1,161	619	9.16

平成22年11月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年11月21日～平成22年11月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	58,500	1,200	1,300	700	10.35
今回発表予想(B)	58,800	1,800	2,000	1,100	16.27
増減額(B-A)	300	600	700	400	
増減率(%)	0.5	50.0	53.8	57.1	
(ご参考)前期実績 (平成21年11月期)	58,071	1,248	1,069	582	8.62

### 修正の理由

第2四半期連結累計期間におきましては、北米、中国市場での売上が好調に推移しており、売上高は前回予想を上回る見込みとなりました。

利益につきましては、売上高の増加に加え、国内において圧力IH炊飯ジャーなどの高付加価値商品の販売が好調に推移したことや、円高による海外生産品の原価低減効果などにより売上総利益が当初予想より増加する見込みとなりました。さらに、販売費及び一般管理費の減少もあり、営業利益が前回予想を上回る見込みとなりました。営業利益の増加に加え、ステンレスボトルなどの生産を行う持分法適用関連会社の業績好調に伴う持分法による投資利益の増加の影響もあり、経常利益も前回予想を上回る見込みとなりました。また、経常利益の増加に伴い、四半期純利益も前回予想を上回る見込みとなりました。

通期の連結業績予想につきましては、第3四半期以降において原材料価格の上昇が予想されることも勘案しながら、第2四半期の業績の状況をふまえ、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益について修正を行うものであります。

なお、今回の業績予想で前提としております為替レートは、前回予想時と同様、1ドル=95円であります。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想値と異なる場合があります。

以上